

超小型原子周波数発振器

SA.45s CSAC

原子周波数標準発振器のリーディングカンパニー米国Microchip社(マイクロチップ社)が開発した超小型原子周波数発振器Chip Scale Atomic Clock (CSAC) SA.45sは、超小型(16cc)、軽量(35g)、低消費電力(最大140mW)を実現しており、海底センサ、GPS受信機、ポータブル無線機、センサネットワーク、無人機、バッテリー駆動のアプリケーション等に適用可能な超小型原子周波数発振器です。

ウルトラ低電力モードを使用することにより、100mW以下の消費電力が実現できます。



主な特長

- 10MHz、16.384MHz
- 1PPS入出力
- 周波数確度： $\pm 5 \times 10^{-11}$
- エージング： $< 9 \times 10^{-10}$ /月
- 動作温度：-10°C~+70°C (OPT001、003、004、006)
- 消費電力：125mW以下
- 寸法：40mm(L) x 35mm(W) x 12mm(H)
- 重量：35g